

第 64 回 緑化推進運営協議会

議 案 書

と き 令和 6 (2024) 年 5 月 22 日 (水)

ところ おおさか A T C グリーンエコプラザ内
セミナールーム (ITM 棟 11 階)



公益財団法人 大阪みどりのトラスト協会

目 次

1. 第1号議案

令和5(2023)年度「緑の募金」事業報告について P1

2. 第2号議案

令和5(2023)年度「緑の募金」収支決算について P16

巻末資料

- ・貸借対照表(案)(2024年3月31日現在)
- ・正味財産増減計算書内訳表(案)(2023年4月1日から2024年3月31日まで)

令和5(2023)年度「緑の募金」事業概要

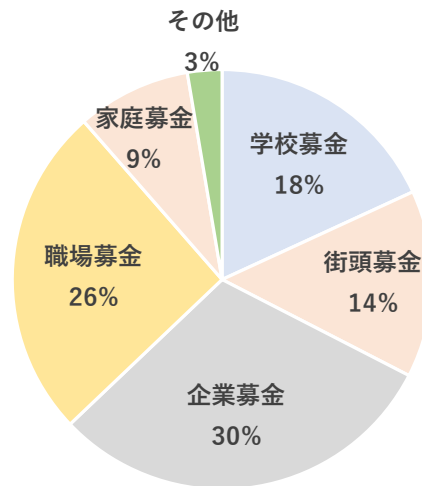
〔 予算 収入 17,200 千円、支出 18,457 千円
 決算 収入 16,348 千円、支出 17,286 千円 〕

I. 収入の部

令和5(2023)年度の収入総額は、予算17,200千円に対し、16,348千円となった。(助成金等収入50千円、雑収入67千円を含む)

内訳は次の表、グラフのとおりである。

種類別	金額(千円)
学校募金	2,945
街頭募金	2,340
企業募金	4,926
職場募金	4,162
家庭募金	1,426
その他	432
受取補助金	50
雑収入	67
合計*	16,348

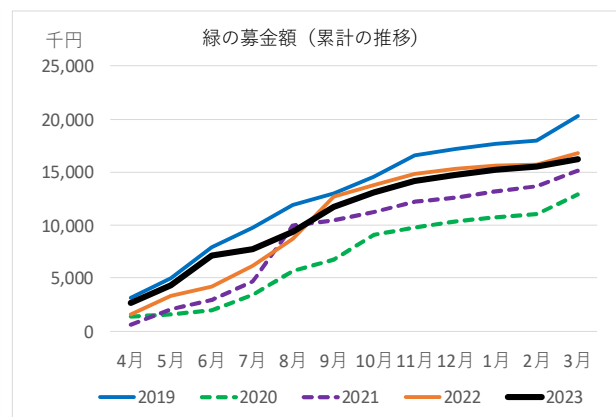
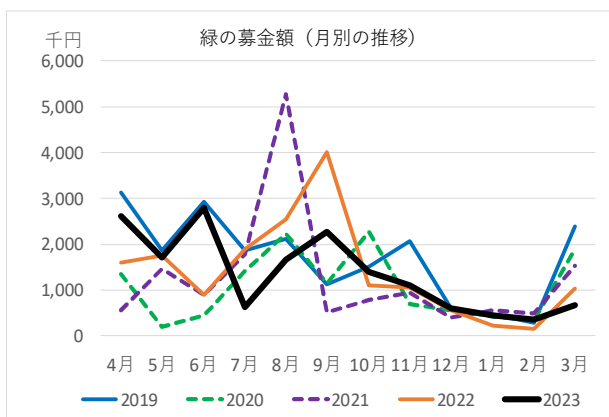


※円グラフは、割合が0%の科目は表示していない

1. 緑の募金実績(予算17,200千円、決算16,231千円)

2020年度以降、新型コロナウイルス感染症の影響により、職場募金、学校募金、街頭募金等の募金活動が縮小したが、2023年度はコロナによる影響は比較的小さくなり、募金活動の制限も小さくなってきた。しかし年間募金総額は、前年度比97%にとどまった。

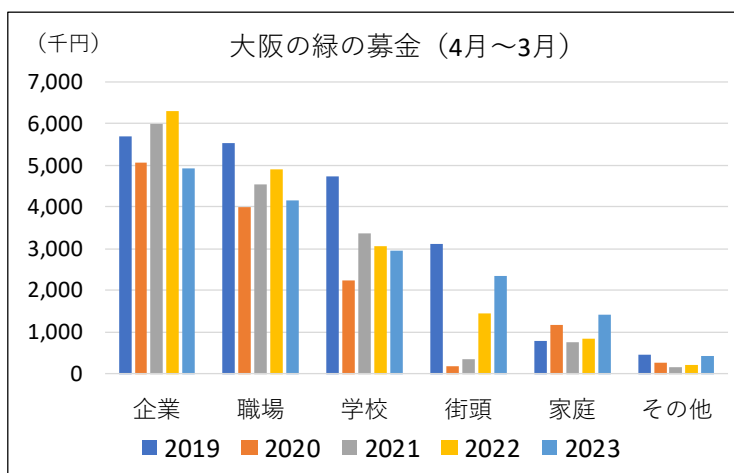
種別に見ると、企業募金は有料レジ袋の収益金の一部からなる寄付の減少(原料・加工費の高騰による)を反映して減少した。職場募金は近年回復傾向を示していたが今年度は減少した。ただし、職場募金の内訳を精査した結果、一部を家庭募金に種別変更した影響も含まれている。学校募金は減少傾向が続いている。街頭募金はコロナ前の2019年と比べて75%まで回復した。家庭募金は増加を示しているが、職場募金からの種別変更による。



令和5(2023)年度募金額の推移

表内数字の単位は千円

年度 種別	2019	2020	2021	2022	2023
企業	5,684	5,071	6,004	6,302	4,926
職場	5,530	4,007	4,528	4,895	4,162
学校	4,736	2,231	3,372	3,055	2,945
街頭	3,120	192	339	1,448	2,340
家庭	798	1,159	763	841	1,426
その他	448	254	168	221	432
合計	20,316	12,914	15,175	16,762	16,231



募金額の種別推移

2. 助成金等収入、雑収入、(予算 0 千円、決算 117 千円)

助成金等収入として、(公社)国土緑化推進機構の助成事業に伴う推薦資料作成の手数料収入があった。

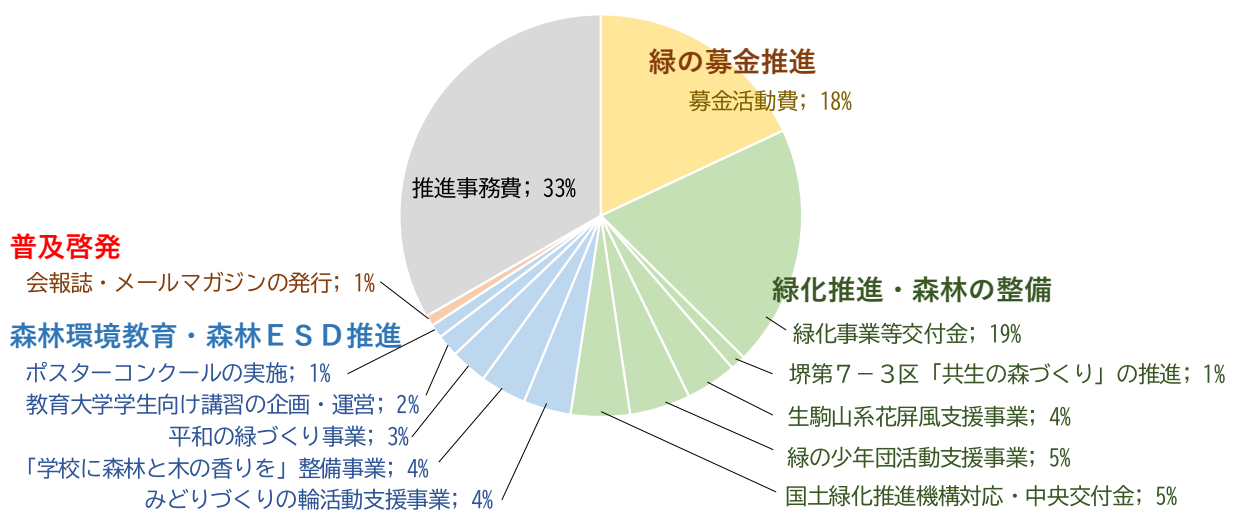
雑収入として、緑化事業等交付金の返金があった。

II. 支出の部

令和5(2023)年度の事業支出総額は17,286千円となった。その内訳は次の表、グラフのとおりである。

科目		金額(千円)	割合(%)
緑の募金推進事業	募金活動費	3,056	18
	募金拡大	8	0
緑化推進・ 森林の整備事業	緑化事業等交付金	3,348	19
	堺第7-3区「共生の森づくり」推進費	210	1
	生駒山系花屏風支援事業	694	4
	緑の少年団活動支援事業	826	5
	緑化推進運営協議会の運営	15	0
	募金・緑化功労者の表彰	3	0
	国土緑化推進機構対応・中央交付金	807	5
森林環境教育・ 森林ESD推進事業	みどりづくりの輪活動支援事業	645	4
	「学校に森林と木の香りを」整備事業	626	4
	平和の緑づくり事業	504	3
	森林環境教育・ESD推進	49	0
	教育大学学生向け講習の企画・運営	303	2
	ポスターコンクールの実施	191	1
普及啓発事業	会報誌の発行・メールマガジンの発行	143	1
	ホームページ・SNSの運営	79	0
	普及啓発イベントへの参加	80	0
	その他	56	0
推進事務費	推進事務費	5,643	33
合計		17,286	100

※割合(%)は項目ごとに少数第1位を四捨五入している。



支出の内訳

※ 円グラフは、割合が0%の科目は表示していない

1. 緑の募金推進事業(予算 2,859 千円、決算 3,064 千円)

(1) 募金活動推進(予算 2,853 千円、決算 3,056 千円)

①募金資材の整備

【計画】

緑の募金運動および普及啓発の円滑な推進を図るため、2023 年秋用および 2024 年春用の募金資材を整備し、活用する。2022 年度春から、牛乳パックや段ボール箱を活用した募金箱作成のための用紙を作成しており、既成品募金箱に代わるものとして引き続き活用を呼びかける。

募金資材の種類	概要	備考
緑の羽根	緑の募金運動のシンボルである緑の羽根を準備し、募金者に配布する	国土緑化推進機構より購入
緑化バッジ	大阪府立港南造形高等学校の協力を得て、植物の葉や花をモチーフとした緑化バッジを、春と秋のキャンペーンに合わせて作成し、募金者に配布する	当協会オリジナル
P R チラシ	以下の目的に応じたチラシを作成し配布する ○緑の募金の普及啓発 ○物品寄付の周知 ○遺贈による寄付の周知	当協会オリジナル
ポスター	募金実施団体の希望により配布するとともに、公共施設や道の駅等に依頼し、掲出する	国土緑化推進機構より購入
募金箱	募金形態にあわせて使用できるよう、紙製、間伐材製、街頭募金向けストラップ付の 3 種類を整備する。	国土緑化推進機構より購入
募金箱作成用紙	牛乳パックや段ボール箱に貼り付け、手作りしてもらう募金箱の用紙	当協会オリジナル

【実績】

緑の募金運動および普及啓発の円滑な推進を図るため、2023 年秋用および 2024 年春用の募金資材を整備した。(緑の羽根、緑化バッジ、P R チラシ、ポスター、募金箱)

緑化バッジは、大阪府立港南造形高等学校の協力を得てデザインされ、選考会を経て、最優秀賞の生徒デザイン画を採用した。



2023 年秋用
ヒイラギ



2024 年春用
カタクリ

高騰する資材購入費を抑えるため、募金箱の短期使用に関しては、既製品の紙製募金箱の提供に代わって、牛乳パックや段ボール箱を活用した募金箱作成のための用紙の利用を勧めた。

②募金の呼びかけ

【計画】

2023年度の募金目標額を17,200千円*とし、以下の団体へ協力依頼し、街頭募金、学校募金、家庭募金、職場募金、企業募金等の募金を呼びかける。

種別	協力団体
街頭募金	日本ボーイスカウト大阪連盟、(一社)ガールスカウト大阪府連盟、大阪府緑の少年団連盟
学校募金	各市町村教育委員会、大阪私立中学校高等学校連合会 他
家庭募金	大阪府内43市町村
職場募金 企業募金等	大阪府、大阪府警察本部、近畿中国森林管理局、大阪商工会議所、大阪府木材連合会、大阪商工信用金庫、大阪府生活協同組合連合会、大阪いずみ市民生活協同組合、ダイドードリンコ(株) 他

※ 募金目標額17,200千円は、職場募金・街頭募金・家庭募金で増加を見込む一方で、企業募金及び学校募金における減額を見込んで設定した。企業募金は、環境貢献取り組みを背景とした募金が見込まれるものの、有料レジ袋の収益金の一部からなる寄付の減少(原料・加工費の高騰による)を反映して減額を見込んだ

募金キャンペーン期間を設け、各団体による街頭募金を集中的に実施するとともに、府内各地で行われる各市町村や各種団体等の緑化関連イベント等で緑の募金活動を強化し、周知を図る。

＜キャンペーン期間＞ ・春季 2023年3月1日～5月31日
・秋季 2023年9月1日～10月31日

学校募金は、市町村教育委員会の取りまとめ(募金呼びかけ、資材聞き取り・配布、交付金申請・交付・報告に関する連絡調整等)の協力を得ており、1校(園)あたり400(円/年)の手数料を支出している。しかし、コロナ禍による学校募金の中断を経て、取りまとめに協力いただいた教育委員会の数は、コロナ前の2019年は24であったが今年度は17に減少し、今後とも減少する傾向にあると見込まれる。

この傾向が続いた場合、各学校と協会事務局との個別対応が増えることによる事務作業量の増加や、学校募金額の減少が懸念されるため、教育委員会に向けて取りまとめ協力の継続をお願いする。

【実績】

街頭募金、学校募金、家庭募金、職場募金、企業募金等の募金を呼びかけた。

＜キャンペーン期間＞

・春季 2023年3月1日～5月31日 ・秋季 2023年9月1日～10月31日

市町村教育委員会の取りまとめについては、1市において協力内容の変更があった。



大阪府庁本館



大阪府庁別館



大阪南港 ATC ビル

(2) 募金拡大(予算 6 千円、決算 8 千円)

【計画】

近年、企業からの問い合わせや寄付企画の申し込みが増えつつあり、各企業のニーズに合わせた積極的な対応を行い、協力企業の拡大に努める。

また、現在、家庭募金は募金総額の約 5%にとどまっているため、家庭募金を行っている市や、他府県の事例を参考にして取り組み方法を検討し、大阪府の協力も得ながら市町村への協力依頼を進める。

WEB から募金ができる「つながる募金」や家庭に眠る物品の寄付(お宝エイド)物品寄付や遺贈による寄付等、募金方法の多様化に向けた仕組みづくりに取り組み、ホームページやイベント等で周知し、普及啓発を図る。状況に応じてキャッシュレス募金に取り組む。

【実績】

燃料供給や車の販売・整備などの事業を行っているエネクスフリース株式会社(大阪市淀川区)より、軽油販売に伴うポイントからの寄付が今年度から始まった。

廃食用油回収 リサイクル及び販売などの事業を行っている植田油脂株式会社(大東市)より、リサイクルせっけんの購入に伴う寄付が 2020 年より継続している。

大丸心斎橋店(大阪市中央区)より環境関連取組の一環として 緑の募金チャリティー企画が 2022 年より継続し、今年度は 5 月と 10 月に開催された。10 月は緑の募金のパネル展示も開設した。

キャッシュレス募金については、(公社)国土緑化推進機構が全国の緑の募金団体とともに PayPay 及び auPay を利用した募金の開始に向けた取り組みを行っていたが、金融庁への手続きが進まないことが同機構より報告され、全国的に滞っている。当面の開始は難しい状況である。

家庭募金については、大阪府内で実施している市の担当部署への実施方法・状況の聞き取りを行い、未実施の市の担当部署への提案と情報提供を行った。

募金方法の多様化を進めるため、WEB から募金ができる「つながる募金」※1 や家庭に眠る物品の寄付「お宝エイド」※2、2020 年より開始した遺贈募金 (JELF「みどりの遺言」プロジェクト)を継続している。

音楽集団 ANKAA のコンサート会場における募金が 2020 年から継続しており、今年度は 8 月、10 月、1 月に行われ、募金の呼びかけを行った。1 月は会場において緑の募金の紹介パネルを展

示した。

※1 つながる募金：ソフトバンク契約者が携帯料金支払い時に募金もできる仕組みで、ソフトバンク契約者以外もインターネットから募金できる。

※2 お宝エイド：不用品を回収業者へ送ってもらい、買い取られた金額の一部が募金となる仕組み。

伊藤忠エネクスグループ



企業情報

ガソリンスタンド

産業エネルギー

トラック/車買取販売

でんき

その他事業

ENEFL.NET

お客さま参加型の社会貢献活動を実施

車検および自動車の販売件数に応じた金額を寄付するチャリティプログラム「エネフリHeartful」を2022年から実施しています。また、トラック祭[※]のポイントを公益財団法人大阪みどりのトラスト協会を通じて「緑の募金」、公益財団法人交通遺児等育成基金への寄付として使えるプログラムを実施しています。ご賛同いただいた運送会社さまやトラックドライバーさまからご提供いただいたポイントシールを換算し、そこにエネフリからの寄付金を上乗せし寄付します。

トラック祭第7弾（2020年6月1日から2021年5月31日まで実施）において、活動の趣旨にご賛同いただいた運送会社およびトラックドライバーさまから寄せられたポイントシール数に応じた金額を寄付しました。

エネフリでは子どもたちの持つ可能性が閉ざされてしまわないように、さまざまな取り組みを続けていきます。

※ 軽油給油25リットルにつきポイント（シール）をお渡しするキャンペーン。貯まったポイントに応じて賞品に交換していただけます。
https://www.enexfleet.com/gasoline/business/truck_matsuri/index.html

あなたの1台が
子どもと家族の未来を支援する。



エネクスフリート
チャリティプロジェクト
Heartful
ハートフル

1000ポイント

あなたのポイントで
社会貢献しませんか？

公益財団法人
交通遺児等
育成基金

緑の募金

※ご賛同いただける方はここにポイントシールをお貼りください

トラック祭ポイント
1ポイント = 5円

※ポイント
取得方法は
交通遺児等育成基金または緑の募金に寄付できます。 寄付の仕組み

地球のきれいをお手伝い



廃食用油脂の回収をご希望の方はこちら

0800-888-5145
受付時間/平日 9:00~18:00

他、入力フォームやLINEからのお問合せが可能です。



植田油脂株式会社 | お問合せ | サイ

	会社案内	事業案内	環境活動	トピックス	アクセス	採用情報	
					<div style="border: 2px dashed red; padding: 10px;"> <p style="text-align: center; font-weight: bold;">緑の募金</p> <p>リサイクル 石鹸を購入</p> <p>総田油脂から 1缶あたり50円を 「公益財団法人大阪みどりのトラスト協会」 へ寄付</p> <p>緑の募金は、持続可能な森林機能を守るため、国内外の森林づくりや 次世代の担い手の育成などに大切に活かされています。</p> <p>日用品 緑の募金</p> <p>【お問合せ】 地球のきれいをお手伝い 植田油脂株式会社 大阪府大東市深野5-4-22 072-870-3555 UEDA</p> </div>		



大丸心齋橋店でのパネル展



コンサート会場でのパネル展

2. 緑化推進・森林の整備事業(予算 6,381 千円、決算 5,903 千円)

(1) 緑化事業等交付金(予算 3,400 千円、決算 3,348 千円)

【計画】

募金活動に協力した団体や学校、企業による地域や学校の緑化を推進するため、集められた募金額の 40%を上限に、該当団体の申請に基づき緑化事業等交付金を交付する。

【実績】

該当の協力団体の申請に基づき交付した緑化事業等交付金は 2023 年 2 月～2024 年 1 月振込分まで 305 件 3,252,456 円を支出した。(参考:2022 年 2 月～2023 年 1 月振込分まで 304 件 3,059,976 円)



緑化事業等交付金による緑化活動の様子

(2) 堺第7-3区「共生の森づくり」推進 (予算 270 千円、決算 210 千円)

【計画】

地球温暖化防止にかかる運動の一環として、堺第 7-3 区において市民・NPO 等の府民参加で実施されている「共生の森づくり」活動へ助成する。

【実績】

「第 19 回共生の森植樹祭」(3/2) に対し助成を行った。



「第 19 回共生の森植樹祭」の様子

(3) 生駒山系花屏風活動支援事業 (予算 808 千円、決算 694 千円)

【計画】

生駒山系を屏風に見立てて彩豊かな“花屏風”を作る「生駒山系花屏風活動支援事業」への助成を行う。同事業を推進する生駒山系森づくりサポート協議会の活動や主催行事に参加し、緑の募金の PR を行う。

【実績】

2008 年から継続している植樹活動への助成に加え、今年度から生き物の保全・育成、自然観察会や野外体験学習活動、森林保全等のボランティアを養成する活動等、生駒山系花屏風構想の

普及啓発に資する行事に対象を拡大し、今年度は9 団体への助成を行った。



ハイキングゴール地点での募金活動



里山体験活動（シイタケの植菌）

(4) 緑の少年団活動支援事業(予算 1,050 千円、決算 826 千円)

【計画】

大阪府内の緑の少年団に対して活動助成を行うとともに、「子どもたちが緑や自然に触れ、森林や緑化に関する意識を高める」という目的に沿った連盟の運営・交流行事の開催が行われるよう、各団の自立を促しつつ大阪府緑の少年団連盟事務局として支援する。

【実績】

大阪府内の緑の少年団連盟事務局として総会（7/5）及び指導者情報交換（1/13）を実施した。今年度は4年ぶりの交流集会を大阪府少年自然の家（貝塚市）で開催し（10/14）、72名が参加した。また、連盟所属の4団に対して活動助成を行った。



総会



交流集会



(5) 緑化推進運営協議会の運営(予算 31 千円、決算 15 千円)

【計画】

緑の募金の適切な運用を図るため有識者からなる緑化推進運営協議会を年2回以上開催する。

【実績】

第62回緑化推進運営協議会を5月23日に対面で開催した。

第63回を2月28日にオンラインで開催した。



第62回緑化推進運営協議会

(6) 募金・緑化功労者の表彰(予算 2 千円、決算 3 千円)

【計画】

募金額をもとに感謝状を贈呈する団体を（公社）国土緑化推進機構に推薦する。

「大阪府みどりの功労者表彰」等、各種の表彰主催団体からの案内をうけて推薦対象を選出し、推薦資料を作成・提出する。

【実績】

募金額による感謝状の贈呈はなかった。

「大阪府みどりの功労者」として当協会が推薦した「特定非営利活動法人島本森のクラブ」が表彰された。同表彰は、緑化の推進、自然環境の保全及び森林の保全に功績のあった個人または団体を表彰するもので、島本町において天然林の整備や放置竹林の整備などの活動と普及啓発への取り組みの功績が認められた。

また、「みどりの日」自然環境功労者環境大臣表彰」として当協会が推薦した「和泉葛城山ブナ愛樹クラブ」が表彰された。同表彰は、自然環境の保全に関して顕著な功績があった個人または団体を表彰するもので、国の天然記念物に指定されているブナ林の保全活動を 23 年間にわたり継続し、森林整備、調査活動、ブナの育成への功績が認められた。



「大阪府みどりの功労者」表彰式

(7) 国土緑化推進機構対応・中央交付金(予算 820 千円、決算 807 千円)

【計画】

（公社）国土緑化推進機構に対して、中央交付金（広域的な森林整備や緑化の推進に活用される）として緑の募金の 2%相当額に 250 千円を加えた額を交付する。

【実績】

近畿地区で輪番制となってる（公社）国土緑化推進機構理事として総会に出席した。

中央交付金は、2023 年 1 月から 12 月の募金額をもとに支出した。

3. 森林環境教育・森林 ESD の推進(予算 2,253 千円、決算 2,318 千円)

(1) みどりづくりの輪活動支援事業(予算 630 千円、決算 645 千円)

【計画】

子どもたちによる生物多様性につながる自然環境保全活動、森林整備活動、校庭・園庭等の緑化やビオトープの整備等に助成する。また、これらの活動組立てや整備計画立案にあたり、専門家による助言を得られるよう、専門家の紹介や相談時の費用助成等の支援を行う。

【実績】

予算枠 4 件に対して 7 件の申請があり、審査の結果 4 件を採択した。

専門家相談費用助成については 4 件の申請があり、審査の結果 4 件を採択した。助成した専門家相談のうち 4 件が、当協会の助成事業へ申請し、実施された。

団体名	活動の概要	専門家相談
太子町立幼稚園	ビオトープ池の新設	実施
大阪教育大学附属平野小学校	ビオトープ池の再整備	実施
大阪市立茨田小学校	ビオトープ池の再整備	実施
豊中市立第十五中学校	ビオトープ池の再整備	実施



太子町立幼稚園



大阪教育大学附属平野小学校



大阪市立茨田小学校



豊中市立第十五中学校

(2) 「学校に森林と木の香りを」整備事業(予算 620 千円、決算 626 千円)

【計画】

子どもたちが国産木材の利用や緑の効用について理解を深めるため、教育施設の木質化や森林に関する学習の実施に対して助成する。

【実績】

予算枠 3 件に対して 3 件の申請があり、審査の結果 3 件を採択した。

団体名	活動の概要
学校法人大谷学園 大谷さやまこども園	園庭の伐採木を活用して園看板製作、植樹体験など
社会福法人石井記念愛染園 愛染園南港東保育園	大阪産材で柵製作、端材を活用した焼き芋
富田林市立向陽台小学校	木材市場等見学、木工体験、出前授業、植樹など



大谷さやまこども園



愛染園南港東保育園



富田林市立向陽台小学校

(3) 平和の緑づくり事業(予算 450 千円、決算 504 千円)

【計画】

大阪府内の平和堂店舗の有料レジ袋の収益金の一部からなる寄付を活用し、学校や幼稚園、保育園等で身近な緑づくり（植樹と「緑の教室」の開催）を推進する。

【実績】

4 件の応募があり、抽選により 3 件を採択した。

実施園名	所在地	実施日	植樹・本数	参加者数
社会福祉法人晋栄福祉会 あまだのみやちどりこども園	交野市	10月26日	キンモクセイ1本 オリーブ1本	57名
社会福祉法人まりも会 まりも保育園	枚方市	11月30日	クスギ1本 キンモクセイ1本 アジサイ4本	37名
学校法人西村学園 ひまわり幼稚園	大阪市	3月4日	サクラ1本	78名



植樹の様子



緑の教室の様子

(4) 森林環境教育・ESD 推進(予算 113 千円、決算 49 千円)

【計画】

(公社)国土緑化推進機構や関係団体とともに、森林 ESD の推進に向けた研究会・勉強会に参画する。また、森林環境教育・森林 ESD の普及啓発を目的としたパネル展を開催する。

【実績】

大阪府立中央図書館（東大阪市）にて、4/19～ 5/9 の期間中、令和 5 年用国土緑化運動・育樹運動ポスター原画コンクールの大阪での入賞作品の展示とともに、「子どもたちにもっとみどりを～緑の募金を活用したみどりづくりや木の利用を進めるための活動支援紹介」パネル展示を行った。

また、近畿中国森林管理局「森林（もり）のギャラリー」（大阪市北区）にて7/6～8/2の期間中、同様の展示を行った。



大阪府立中央図書館（東大阪市）



近畿中国森林管理局「森林（もり）のギャラリー」（大阪市北区）

（5）教育大学学生向け講習の企画・運営(予算 250 千円、決算 303 千円)

【計画】

大阪教育大学、大阪府森林組合、大阪森林インストラクター会等と連携し、森林 ESD を体験する教育大学学生向け講習を実施する。

【実績】

大阪森林インストラクター会と連携し、大阪教育大学において、「図画工作」授業の時間を活用し、1 回生の学生約 160 名を対象に「どこでもできる森林 ESD 体験講座」を実施した。また、大阪府森林組合南河内支店が南河内地域における水平展開を目的に河南町立かなん桜小学校で実施した「森林 ESD 体験授業」を支援した。



「どこでもできる森林 ESD 体験講座」の様子

（6）ポスターコンクールの実施(予算 190 千円、決算 191 千円)

【計画】

国土緑化運動を推進するためのポスター原画コンクールに参加し、優秀作品を選出し表彰する。

【実績】

（公社）国土緑化推進機構が実施する「令和 6 年用国土緑化運動・育樹運動ポスター原画コンクール」に、大阪府内からは、10 校/62 点（参加総数 183 点 ※1 校につき応募は 10 点まで）の応募があった。10/3 の審査会にて優秀作品を選び推薦した。結果、中央審査会にて右記の 1 名が入賞した。大阪みどりのトラスト協会賞 13 名。



【小学校の部】入選
国土緑化推進機構理事長賞
箕面市立西南小学校
4年 西尾 健成 さん
「見て！！僕の宝物」

4. 普及啓発事業(予算 314 千円、決算 359 千円)

(1) 会報誌・メールマガジンの発行(予算 130 千円、決算 143 千円)

【計画】

前年度の事業報告と当該年度の事業計画をわかりやすく編集した年次報告書形式の会報誌「アニュアルレポート」を年 1 回 7 月頃に発行する。イベント情報や保全活動地の様子、緑の募金の活用方法をまとめたメールマガジンを、会員や関係する団体や個人に月 1 回のペースで定期的に配信する。

【実績】

会報誌「ANNUALREPORT2022(みどりのトラスト)」を発行した(7月)。メールマガジンは、月に 1 回、約 550 の団体や個人に定期配信し、最新の話題提供とホームページへの誘導を促した。



(2) ホームページ・SNS の運営(予算 78 千円、決算 79 千円)

【計画】

ホームページ、SNS (Facebook 及び Instagram) は会報誌やメールマガジンと連動させて、緑の募金のキャンペーン情報や助成事業についてタイムリーにお知らせする。また募金が活用された事業報告等を随時更新する。

【実績】

ホームページは、緑の募金のキャンペーン情報や助成事業についてタイムリーにお知らせした。また、募金がどのように活用されているか、実施事業の様子や実施後の担当者の声などを掲載した。SNS・メールマガジンと連動し、広く活用内容が伝わるよう発信した。

(3) 普及啓発イベントへの参加(予算 46 千円、決算 80 千円)

【計画】

緑の募金を活用して進める「生物多様性の保全」、「木材の利活用促進」、「森林 ESD の推進」等について理解を深めるため、府民を対象とした関連イベントへブースを出店し、パネル展示等を行い緑の募金への協力を呼びかける。

【実績】

「水都おおさか森林(もり)の市(10/23)」(大阪市北区)、「大阪自然史フェスティバル(11/19・20)」(大阪市東住吉区)にて募金活動・パネル展示等の PR を行った。

また、当協会が行うシンポジウム・観察会などのイベント時や、地域のイベント、企業の総会などへ参加し、緑の募金への協力を呼び掛けた。

- ・一般社団法人大阪損害保険代理業協会(5月)
- ・能勢てっぺんフェスタ(10/1)
- ・大丸心齋橋店(10/7~9)
- ・枚方市環境フェスタ(10/29)
- ・生駒花屏風ハイキング(11/11)
- ・ささゆり学園SDGsフェスタ(11/17)など



損保大協総会 5月

(4) その他(予算 60 千円、決算 56 千円)

【計画】

編集ソフトの年間使用料。

【実績】

ホームページ、会報誌、チラシ等の作成・編集の内製化において編集ソフトを活用した。

5. 推進事業体制の整備(予算 6,650 千円、決算 5,643 千円)

【計画】

緑の募金事業推進に伴う事務所経費および人件費等、必要な事務的経費を支出する。

【実績】

事務所経費、人件費等を支出した。

Ⅲ. その他

募金成果の公表

「緑の募金による森林整備等の推進に関する法律」第 21 条に基づき、令和 5 (2023) 年度に実施した緑の募金事業結果について、当協会ホームページに掲載し、公示する。

令和5(2023)年度「緑の募金」収支決算について

単位：円

項目	2023年度 予算額	2023年度 決算額	差異	2022年度 決算額	備考
	(A)	(B)	(B) - (A)	参考	
I 収入の部					
1. 緑の募金収入	17,200,000	16,230,675	△ 969,325	16,761,050	
2. 助成金等収入（受取受託金）	0	50,000	50,000	0	
3. 運用財産利息収入	0	11	11	11	
4. 雑収入	0	66,907	66,907	48,051	
当期収入合計（A）	17,200,000	16,347,593	△ 852,407	16,809,112	
前期繰越収入差額（B）	△ 2,977,000	△ 3,298,051	△ 321,051	△ 2,921,857	
収入合計（C） = （A） + （B）	14,223,000	13,049,542	△ 1,173,458	13,887,255	
II 支出の部					
1. 緑の募金推進事業					
募金活動費	2,853,000	3,056,369	203,369	2,624,966	資材整備他
募金拡大	6,000	7,920	1,920	4,410	
小計	2,859,000	3,064,289	205,289	2,629,376	
2. 緑化推進・森林の整備事業					
緑化事業等交付金	3,400,000	3,347,643	△ 52,357	3,083,335	募金額に相応
堺第7-3区「共生の森づくり」推進	270,000	209,590	△ 60,410	0	
生駒山系花屏風支援事業	808,000	694,397	△ 113,603	888,321	申請が少なかった
緑の少年団活動支援事業	1,050,000	825,850	△ 224,150	605,066	活動団体が予定より少なかった
緑化推進運営協議会の運営	31,000	14,821	△ 16,179	34,560	
募金・緑化功労者の表彰	2,000	3,000	1,000	5,876	
国土緑化推進機構対応・中央交付金	820,000	807,375	△ 12,625	833,401	
小計	6,381,000	5,902,676	△ 478,324	5,450,559	
3. 森林環境教育・森林ESD推進事業					
みどりづくりの輪活動支援事業	630,000	645,184	15,184	612,536	
「学校に森林と木の香りを」整備事業	620,000	626,380	6,380	467,118	
平和の緑づくり事業	450,000	503,658	53,658	769,408	
森林環境教育・ESD推進	113,000	49,240	△ 63,760	45,727	
教育大学学生向け講習の企画・運営	250,000	302,615	52,615	304,798	
ポスターコンクールの実施	190,000	190,788	788	175,060	
小計	2,253,000	2,317,865	64,865	2,374,647	
4. 普及啓発事業					
会報誌・メールマガジンの発行	130,000	143,353	13,353	108,408	
ホームページ・SNSの運営	78,000	78,750	750	77,328	
普及啓発イベントへの参加	46,000	80,472	34,472	45,054	
その他	60,000	55,986	△ 4,014	55,827	PCソフトライセンス料等
小計	314,000	358,561	44,561	286,617	
5. 推進事務費	6,650,000	5,642,936	△ 1,007,064	6,444,107	
当期支出合計（D）	18,457,000	17,286,327	△ 1,170,673	17,185,306	
当期収支差額（A） - （D）	△ 1,257,000	△ 938,734	318,266	△ 376,194	
次期繰り越し収支差額（C） - （D）	△ 4,234,000	△ 4,236,785	△ 2,785	△ 3,298,051	

貸借対照表(案)

(2024年3月31日現在)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部	円	円	
1 流動資産			
現金預金	8,328,324	6,640,104	1,688,220
未収金	2,221,158	3,780,341	△ 1,559,183
立替金	1,309,493	3,638,837	△ 2,329,344
前払金	352,170	381,368	△ 29,198
流動資産合計	12,211,145	14,440,650	△ 2,229,505
2 固定資産			
(1)基本財産			
定期預金	3,310,418	3,310,418	0
普通預金	19,592	10,000	9,592
投資有価証券	239,986,500	244,958,000	△ 4,971,500
基本財産合計	243,316,510	248,278,418	△ 4,961,908
(2)特定資産			
トラスファンド			
普通預金	1,100,040	869,567	230,473
投資有価証券	22,186,560	22,762,520	△ 575,960
トラスファンド合計	23,286,600	23,632,087	△ 345,487
特定費用準備資金			
地黄湿地保全事業準備資金			
普通預金	1,361,447	2,762,617	△ 1,401,170
大阪里山ネットワーク運営準備資金			
普通預金	2,951,637	3,759,381	△ 807,744
特定費用準備資金合計	4,313,084	6,521,998	△ 2,208,914
特定資産合計	27,599,684	30,154,085	△ 2,554,401
(3)その他固定資産			
備品	96,741	218,096	△ 121,355
車両	1	1	0
長期前払費用	8,830	8,830	0
立木	1,023,000	1,023,000	0
その他固定資産合計	1,128,572	1,249,927	△ 121,355
固定資産合計	272,044,766	279,682,430	△ 7,637,664
資産合計	284,255,911	294,123,080	△ 9,867,169
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	7,723,303	7,299,900	423,403
前受金	543,000	599,000	△ 56,000
預り金	72,450	39,822	32,628
流動負債合計	8,338,753	7,938,722	400,031
負債合計	8,338,753	7,938,722	400,031
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
大阪府出捐金	100,000,000	100,000,000	0
寄附金	126,341,618	126,341,618	0
有価証券評価差額	16,974,892	21,936,800	△ 4,961,908
基本財産合計	243,316,510	248,278,418	△ 4,961,908
ブナの森トラスファンド	14,892,102	15,104,716	△ 212,614
ゼフィルスの森トラスファンド	8,394,498	8,527,371	△ 132,873
トラスファンド合計	23,286,600	23,632,087	△ 345,487
指定正味財産合計	266,603,110	271,910,505	△ 5,307,395
(うち基本財産への充当額)	(243,316,510)	(248,278,418)	△ 4,961,908
(うちトラスファンドへの充当額)	(23,286,600)	(23,632,087)	△ 345,487
(うち特定費用準備資金への充当額)	(0)	(0)	0
2 一般正味財産	9,314,048	14,273,853	△ 4,959,805
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	0
(うちトラスファンドへの充当額)	(0)	(0)	0
(うち特定費用準備資金への充当額)	(4,313,084)	(6,521,998)	△ 2,208,914
正味財産合計	275,917,158	286,184,358	△ 10,267,200
負債及び正味財産合計	284,255,911	294,123,080	△ 9,867,169

正味財産増減計算書内訳表(案)

2023年4月1日から2024年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計				法人会計	合計
	公 1 自然環境保全事業	公 2 緑の募金事業	共 通	小 計		
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
基本財産運用益	0	0	0	0	3,526,564	3,526,564
基本財産受取利息	0	0	0	0	3,526,564	3,526,564
特定資産運用益	48,400	0	0	48,400	0	48,400
特定資産受取利息	48,400	0	0	48,400	0	48,400
受取会費	1,048,000	0	0	1,048,000	0	1,048,000
会員受取会費	1,048,000	0	0	1,048,000	0	1,048,000
受取補助金等	23,185,300	50,000	0	23,235,300	0	23,235,300
受取国庫補助金	6,714,300	0	0	6,714,300	0	6,714,300
受取地方公共団体補助金	11,119,000	0	0	11,119,000	0	11,119,000
受取民間補助金	4,150,000	0	0	4,150,000	0	4,150,000
受取受託金	1,202,000	50,000	0	1,252,000	0	1,252,000
受取負担金	988,711	0	0	988,711	0	988,711
受取負担金	988,711	0	0	988,711	0	988,711
受取寄付金	3,054,396	16,230,675	0	19,285,071	0	19,285,071
受取寄付金	3,054,396	0	0	3,054,396	0	3,054,396
基金収益	0	16,230,675	0	16,230,675	0	16,230,675
雑収益	76,992	66,918	0	143,910	126	144,036
受取利息	0	11	0	11	126	137
雑収益	76,992	66,907	0	143,899	0	143,899
経常収益計	28,401,799	16,347,593	0	44,749,392	3,526,690	48,276,082
(2) 経常費用						
事業費	32,825,776	17,286,327	0	50,112,103		50,112,103
役員報酬	819,000	702,000	0	1,521,000		1,521,000
給料手当	11,500,060	3,491,748	0	14,991,808		14,991,808
福利厚生費	1,625,319	611,678	0	2,236,997		2,236,997
会議費	1,100	7,500	0	8,600		8,600
旅費交通費	1,876,418	256,940	0	2,133,358		2,133,358
通信運搬費	419,695	543,252	0	962,947		962,947
減価償却費	121,355	0	0	121,355		121,355
消耗品費	1,624,121	2,723,114	0	4,347,235		4,347,235
印刷製本費	488,885	236,789	0	725,674		725,674
燃料費	151,905	42,152	0	194,057		194,057
賃借料	3,261,879	908,040	0	4,169,919		4,169,919
保険料	625,046	7,254	0	632,300		632,300
使用料	578,048	124,330	0	702,378		702,378
委託費	5,775,985	502,738	0	6,278,723		6,278,723
募金事務費	0	145,159	0	145,159		145,159
諸謝金	1,821,022	154,000	0	1,975,022		1,975,022
支払負担金	1,288,040	180,080	0	1,468,120		1,468,120
支払助成金	547,000	2,654,731	0	3,201,731		3,201,731
支払手数料	242,390	166,648	0	409,038		409,038
緑化事業等交付金	0	3,825,374	0	3,825,374		3,825,374
光熱水費	6,538	0	0	6,538		6,538
租税公課	51,970	2,800	0	54,770		54,770
管理費					3,123,784	3,123,784
役員報酬					919,000	919,000
給料手当					635,736	635,736
福利厚生費					258,399	258,399
旅費交通費					8,026	8,026
通信運搬費					44,428	44,428
消耗品費					84,959	84,959
印刷製本費					16,060	16,060
賃借料					297,180	297,180
保険料					44,000	44,000
使用料					485,672	485,672
委託費					132,000	132,000
支払負担金					72,011	72,011
支払手数料					126,313	126,313
経常費用計	32,825,776	17,286,327	0	50,112,103	3,123,784	53,235,887
評価損益等調整前当期経常増減額	▲ 4,423,977	▲ 938,734	0	▲ 5,362,711	402,906	▲ 4,959,805
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	▲ 4,423,977	▲ 938,734	0	▲ 5,362,711	402,906	▲ 4,959,805
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用						
経常外費用計	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	▲ 4,423,977	▲ 938,734	0	▲ 5,362,711	402,906	▲ 4,959,805
他会計振替額	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	▲ 4,423,977	▲ 938,734	0	▲ 5,362,711	402,906	▲ 4,959,805
一般正味財産期首残高	18,058,962	▲ 3,298,051	0	14,760,911	▲ 487,058	14,273,853
一般正味財産期末残高	13,634,985	▲ 4,236,785	0	9,398,200	▲ 84,152	9,314,048
II 指定正味財産増減の部						
受取寄付金	230,473	0	0	230,473	0	230,473
基本財産評価損益	0	0	0	0	▲ 4,961,908	▲ 4,961,908
特定資産評価損益	▲ 575,960	0	0	▲ 575,960	0	▲ 575,960
当期指定正味財産増減額	▲ 345,487	0	0	▲ 345,487	▲ 4,961,908	▲ 5,307,395
指定正味財産期首残高	23,632,087	0	0	23,632,087	248,278,418	271,910,505
指定正味財産期末残高	23,286,600	0	0	23,286,600	243,316,510	266,603,110
III 正味財産期末残高	36,921,585	▲ 4,236,785	0	32,684,800	243,232,358	275,917,158